

主要品目産地概況と販売見通し（令和6年9月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 89	¥ 85	▲	▲	=	¥ 92 (¥ 91)
	産地概況		長野県産JA川上物産、JA川上蔬菜の入荷。中旬以降秋作の出荷も始まり順調な出荷がみこまれる。朝夜の気温も下がり出せば需要期に入り活発な荷動きが期待される。			
	総入荷量		240 t	前年比		100 %
キャベツ	¥ 90	¥ 75	=	△	=	¥ 82 (¥ 77)
	産地概況		群馬県産主力に長野県産の入荷。群馬県産はしっかりと作付けされており潤沢な出回りを予想する。長野県産は高齢化等で作付け減少傾向である。			
	総入荷量		480 t	前年比		106 %
ねぎ	¥ 480	¥ 540	=	=	▼	¥ 500 (¥ 583)
	産地概況		石川・福井・北海道産東と茨城・埼玉産バラの入荷。高温により出荷が少なく相場も高めに推移する見込み。下旬にかけて徐々に入荷が増える予想。			
	総入荷量		63 t	前年比		100 %
ほうれん草	¥ 869	¥ 908	△	△	=	¥ 960 (¥ 928)
	産地概況		岐阜県産主力に県内産の入荷。岐阜県産高齢化等の問題で作付け面積減少。県内産主力の能登地区は震災の影響あり本格出荷不可の状況である。全体的に入荷量は少なめの見込みである。			
	総入荷量		22 t	前年比		85 %
小松菜	¥ 323	¥ 387	=	△	=	¥ 440 (¥ 505)
	産地概況		県内産・北関東産の入荷。昨年同様残暑が厳しいことが予想されるので、両産地共に出回りは少ないと予想する。			
	総入荷量		40 t	前年比		103 %
アスパラガス	¥ 1,100	¥ 1,200	▲	▲	▼	¥ 1,200 (¥ 1,200)
	産地概況		国産は長野、長崎、石川、福岡の入荷。輸入はオーストラリア、メキシコの入荷。国産は終盤で後半から輸入が中心になる。9月中旬は産地端境期に入り高値で推移する見込み。			
	総入荷量		10 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ブロッコリー	¥ 447	¥ 460	▲	=	▲	¥ 530 (¥ 626)
	産地概況		北海道JA札幌を主に長野県産の入荷。前年は高温早魃の影響から入荷量は減少傾向であったが、本年は安定した入荷が予想される。			
	総入荷量		80 t	前年比		125 %
レタス	¥ 123	¥ 140	=	▲	▲	¥ 155 (¥ 150)
	産地概況		長野県産の入荷。天候災害が懸念されるが、準高冷地より安定した入荷が見込まれるため前年並みを予想する。			
	総入荷量		145 t	前年比		102 %
生椎茸	¥ 1,000	¥ 1,100	▲	▲	=	¥ 1,118 (¥ 1,040)
	産地概況		菌床椎茸、徳島、富山、兵庫、長野産は高温の影響で入荷不安定。徐々に引き合いが強くなり、強保合で推移する見込。石川共販は、地震の影響で菌床ブロックの入替がうまくいかず、不安定な入荷が見込まれます。			
	総入荷量		17 t	前年比		104 %
しめじ	¥ 450	¥ 480	▲	▲	=	¥ 529 (¥ 504)
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物(ホクト・ミスズ・雪国)の入荷。各産地、お盆休みの影響や計画減産のため入荷不安定。JA全農長野北信州みゆき地区は、季節生産者の入荷が終了し入荷減少。ミスズ能登工場は、地震によるダメージが依然大きく、10月頃まで出荷できない為、長野工場へ振替となり入荷減少が見込まれる。価格は、需要期に入り、数量不足が予想されるため、強保合いで経過する見込み。また、アイテムによっては、価格上昇も見込まれる。			
	総入荷量		17 t	前年比		100 %
えのき	¥ 250	¥ 280	▲	▲	=	¥ 259 (¥ 261)
	産地概況		長野県産の入荷。お盆休みの影響、計画減産・出荷により入荷減少で、不安定な見込み。価格は、売り場が秋の装いとなるため数量不足となり、強保合いで推移すると思われる。アイテムによっては、タイトな物もあり、価格上昇も見込まれる。			
	総入荷量		34 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 3,838	¥ 3,800	=	▲	▼	¥ 3,200 (¥ 3,167)
	産地概況		8月の台風10号の影響で出方が鈍っている影響で、当月上旬においては相場は先月に続いて保合いを見込む。中旬以降は連休需要の高まりから引き合いが強まり、相場もそれに伴って強めに展開する見込み。			
			6 t	前年比		104 %
春菊	¥ 1,798	¥ 2,179	▲	=	▼	¥ 2,200 (¥ 2,331)
	産地概況		岐阜県産飛騨農協の入荷。高温の影響で入荷は不安定になる見込み。価格は昨年並みでの推移の予想。			
			総入荷量 1 t	前年比		130 %
南瓜	¥ 281	¥ 260	=	▼	▼	¥ 210 (¥ 204)
	産地概況		北海道産主力の入荷。JA道北なよろ中心に商系の入荷。各産地順調に入荷見込み。価格は昨年より若干強いと予想する。			
			総入荷量 75 t	前年比		102 %
胡瓜	¥ 413	¥ 430	=	▼	=	¥ 380 (¥ 371)
	産地概況		福島県産主体に山形、長野、石川県産、中旬以降群馬県産抑制物の入荷予定。高温から露地作の樹勢低下もあり上旬まで高値保合い。中旬以降、抑制物の出荷の増加に伴い相場はやや下がる見通し。平年に比べやや高い予想。			
			総入荷量 250 t	前年比		106 %
茄子	¥ 415	¥ 420	▲	▼	▼	¥ 400 (¥ 407)
	産地概況		山形、群馬県産主体に中旬以降高知県産の入荷。今後の台風にも左右されるが中旬以降短茄子、長茄子ともに後続産地の出荷と重なり相場はやや下がる見通し。			
			総入荷量 120 t	前年比		93 %
トマト	¥ 353	¥ 470	=	▼	▲	¥ 470 (¥ 540)
	産地概況		岐阜県産JAひだ、石川県産JA金沢市・小松市・松任・完熟トマト出荷組合の入荷。岐阜夏秋産地は前半順調ながら後半減少を見込む。石川県産10日頃より最盛期を迎え下旬減少する見通し。			
			総入荷量 340 t	前年比		104 %
ミニトマト	¥ 739	¥ 800	△	△	▼	¥ 1,000 (¥ 1,052)
	産地概況		北海道産主力に石川県産、長野県産、愛知県産の入荷。今後の気象条件にも左右されるが、夏秋作産地がほぼ終盤に差し掛かり、数量が減少傾向のため、愛知県産が増加するまで高値が続く見込み。			
			総入荷量 60 t	前年比		101 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

ピーマン	¥ 541	¥ 580	▲	▲	=	¥ 680 (¥ 736)
	産地概況		長野県産主体に北海道、東北産地の入荷。高温の影響と産地によっては早魃もしくは大雨の影響を受けて不安定な出荷量となる見込み。秋作産地の出荷も暑さの影響で遅れる見通しで価格は高めに推移する。			
	総入荷量		38 t	前年比		113 %
豆類	¥ 1,071	¥ 1,200	▲	=	=	¥ 1,250 (¥ 1,156)
	産地概況		いんげんは長野県産中心に山梨県産の入荷。月末に鹿児島県産の入荷が見える。きぬさやは北海道産、枝豆は山形県産中心の入荷。豆類全体に猛暑の影響が色濃く残るため、不安定なまま進むことで価格は高めに推移する。			
	総入荷量		10 t	前年比		105 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 107	¥ 125	▲	▲	=	¥ 135 (¥ 143)
	産地概況		岐阜、北海道主力に、月末より石川産の入荷予定。			
	総入荷量		260 t	前年比		101 %
かぶ	¥ 175	¥ 190	▲	=	=	¥ 200 (¥ 269)
	産地概況		青森産主力の入荷。順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		20 t	前年比		142 %
人参	¥ 109	¥ 110	▲	▲	=	¥ 120 (¥ 216)
	産地概況		北海道産主力の入荷。生育期の干ばつの影響から、小玉傾向の見込み。			
	総入荷量		250 t	前年比		128 %
蓮根	¥ 609	¥ 671	▼	▲	=	¥ 560 (¥ 570)
	産地概況		石川産共販物、個人物の入荷に愛知産が加わり順調な入荷を見込む			
	総入荷量		65 t	前年比		101 %
甘藷	¥ 378	¥ 414	▼	▼	▲	¥ 310 (¥ 313)
	産地概況		石川産共販も開始され順調な入荷を見込む、県外は茨城千葉産の入荷			
	総入荷量		230 t	前年比		98 %
馬鈴薯	¥ 278	¥ 220	▼	▼	▼	¥ 160 (¥ 133)
	産地概況		北海道産の入荷。トウヤは終了に向かい男爵・きたかむい・メイクイン主力の入荷。産地によっては干ばつから小玉傾向が報告されており、今後の動向に留意されたい。			
	総入荷量		250 t	前年比		88 %
長芋	¥ 394	¥ 400	=	=	▼	¥ 395 (¥ 468)
	産地概況		北海道並びに青森産の入荷。北海道産の入荷は順調な見込みであるが青森産は全体量少なく入荷不安定。相場は堅調に推移する予想。			
	総入荷量		55 t	前年比		95 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

玉葱	¥	140	¥	130	=	▼	▼	¥	120	(¥	93)
	産地概況		北海道各産地より入荷。各産地共に順調な生育となっており潤沢な入荷が見込まれる。									
	総入荷量		700 t		前年比		96 %					

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
みかん	¥ 290	¥ 280	▲	▼	▼	¥ 290 (¥ 286)
	産地概況		中旬頃から露地の販売開始。JAみなみ筑後より日南1号と早味みかんの販売開始			
	総入荷量		137 t	前年比		100 %
柿	¥ 1,200	¥ 1,000	▼	▼	▼	¥ 464 (¥ 441)
	産地概況		和歌山産、中谷早生、刀根早生主力の入荷。本年産カメ虫の被害増により当初の計画に対し数量減、単価高予想。			
	総入荷量		28 t	前年比		103 %
梨	¥ 580	¥ 490	▼	=	=	¥ 478 (¥ 490)
	産地概況		石川産幸水、豊水、20世紀、南水、あきずきの入荷。各産地平年並みの出荷計画となっているが、カメ虫の被害状況によっては数量減の可能性有り。			
	総入荷量		180 t	前年比		102 %
メロン	¥ 663	¥ 675	▲	=	=	¥ 790 (¥ 580)
	産地概況		北海道産、青森産の入荷。両産地とも大玉傾向。北海道産は端境期の為、入荷量減少となる見込み。9月上旬頃に回復を見込む。			
	総入荷量		48 t	前年比		100 %
りんご	¥ 430	¥ 450	=	=	=	¥ 450 (¥ 479)
	産地概況		長野県産シナノリップ、シナノレッド、サンつがる、青森県、山形県産サンつがるの入荷。数量減、単価高予想。			
	総入荷量		120 t	前年比		139 %
ぶどう	¥ 1,500	¥ 1,500	▼	=	▲	¥ 1,500 (¥ 1,498)
	産地概況		JAふえふき八代支所よりシャインマスカット中心の入荷予定			
	総入荷量		110 t	前年比		100 %
いちじく	¥ 1,135	¥ 1,000	=	△	=	¥ 914 (¥ 908)
	産地概況		愛知県、石川県産いちじくの入荷。各産地平年並みの出荷予想となっているが、天候次第で数量の増減あり。			
	総入荷量		35 t	前年比		102 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥ 240	¥ 240	▲	▲	=	¥ 250 (¥ 180)
	産地概況		フィリピン産はハイランド・レギュラーとも引き続き品薄にて引き合いは強い、価格も高値継続。南米産はハンド中心の販売。			
	総入荷量		1,250 t	前年比		90.0 %
オレンジ	¥ 318	¥ 315	▲	▲	=	¥ 350 (¥ 360)
	産地概況		オーストラリア産ネーブルは順調な入荷、72玉88玉中心の販売。またバレンシアは南アフリカ産をスポット対応で10/初まで販売予定。価格はやや高値予想。			
	総入荷量		43 t	前年比		72.0 %
グレープフルーツ	¥ 210	¥ 220	=	=	▲	¥ 240 (¥ 205)
	産地概況		南アフリカ産の入荷はまもなく終了し在庫販売へ。次はルビー種中心でオーストラリア産を9/末に予定。			
	総入荷量		22 t	前年比		73.0 %
レモン	¥ 435	¥ 440	=	=	=	¥ 440 (¥ 403)
	産地概況		チリ産は入荷のピークは過ぎながら在庫とあわせ販売へ。引き続き小玉傾向、価格は保合で推移。			
	総入荷量		26 t	前年比		82.0 %
パイナップル	¥ 190	¥ 198	▲	▲	=	¥ 200 (¥ 194)
	産地概況		フィリピン産大玉小玉とも更に品薄になる見込みで引き合いは強い、価格も高値になっていく見込み。			
	総入荷量		16 t	前年比		27.0 %
キウイ	¥ 680	¥ 680	=	=	=	¥ 680 (¥ 573)
	産地概況		ニュージーランド産の入荷。ゴールドは27玉~36玉の中心サイズが充実、グリーンは30玉~42玉の小玉となる。今季はゴールドも十分な生産量があり強気の販売を実施する。価格は保合で推移。			
	総入荷量		100 t	前年比		110.0 %